年間授業計画

広尾　高等学校 令和７年度（１学年用） 教科　人間と社会　科目 人間と社会

教　科： 人間と社会　　科　目： 人間と社会　　単位数： 1 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ F 組

教科担当者： (A組：鈴木麻希子)　(B組：駒田大樹)　(C組：及川和彦)　(D組：古宮里枝)　(E組：関　圭太)　(F組：鈴木淳士)

使用教科書： （ 東京都教育委員会「人間と社会」 ）

教科　人間と社会　　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】予測できない社会の変化や課題に対しての解決に向けての必要な知識を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】情報を分析し、多角的・多面的に考察する力や、それを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】演習や体験活動に主体的・協働的に取り組むことによって、人間としての在り方生き方に対する自覚を深め、自己の生き方を充実させようとする態度と、互いの良さを生かしながら、社会の一員であることを自覚し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目　人間と社会　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
設定されたテーマに沿って、地域社会と連携し、地域社会の充実向上を目指し、知識や体験から良い社会の課題を見つけようとする態度を育成する。	グループワークを通じてまわりとの意見交換や自分の考えが表現できるようにする。	地域の課題解決や企業の取り組みなどから、さらに自分たちに何ができるかを考え、さらに創造する力を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	「人間と社会」オリエンテーション、序章「人間と社会～学習の視点」・第１章「人間関係を築く」 【知識及び技能】人間関係の構築 【思考力、判断力、表現力等】講義内容を理解し、自分の意見をグループで発表する。 【学びに向かう力、人間性等】人間関係を築くことは、どのような意味があるのか。	・指導事項（「人間と社会」の目標、評価について、年間予定について） ・教科書（東京都教育委員会「人間と社会」）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	2
	第１６章「文化の多様性」 【知識及び技能】文化の多様性 【思考力、判断力、表現力等】講義内容を理解し、自分の意見をグループで発表する。 【学びに向かう力、人間性等】世界い様々な文化があることは、私たちに何をもたらすのか。	・指導事項（東京都に暮らす外国籍の人々について知る。外国籍のゲスト・スピーカーから実体験を聞く） ・教科書（東京都教育委員会「人間と社会」）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	2
	第１９章「主権者・成年としての権利と責任」 【知識及び技能】主権者としての自覚 【思考力、判断力、表現力等】講義内容やワークショップを通して、自分の意見をグループで発表する。 【学びに向かう力、人間性等】国を動かす主権をもち、成年になるということは、どういうことなのか。	・指導事項（スイス大使館による文化紹介・直接民主制についての講演を聞き、ワークショップを通して直接民主制の体験をする） ・一人１台端末の活用	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	2
	第１７章「グローバル化が進展する社会」 【知識及び技能】グローバル化が進展する社会に生きる。 【思考力、判断力、表現力等】講義内容を理解し、自分の意見をグループで発表する。 【学びに向かう力、人間性等】グローバル化が進展する社会の中で、何を大切に生きていけばよいのか。	・指導事項（グローバル化社会いおける日本について考える。外国で暮らすゲスト・スピーカーからの話を聞く） ・教科書（東京都教育委員会「人間と社会」）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	2
	第１３章「地域社会を築く」、中高連携活動 【知識及び技能】地域社会を築く。 【思考力、判断力、表現力等】講義内容や体験活動を通し、地域との関わりを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】地域社会は、誰が何のために、築くのか。	・指導事項（地域社会を築くことについて学ぶ、中高連携活動事前・事後指導） ・教科書（東京都教育委員会「人間と社会」）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	3
	第１８章「国際平和を築く」 【知識及び技能】対立から国際平和を考える。 【思考力、判断力、表現力等】講義内容や「服を届けようプロジェクト」を通して、国際社会との関わりを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】対立から国際平和を考える上で、大切なことは何か。	・指導事項（「難民へ服を届けようプロジェクト」を通して、国際社会にどのように貢献できるのか考える。事前指導） ・教科書（東京都教育委員会「人間と社会」）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	2

2学期	１７章「グローバル化が進展する社会」 【知識及び技能】グローバル化が進展する社会に生きる。 【思考力、判断力、表現力等】講義内容を通して、国際社会との関わりを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】グローバル化が進展する社会の中で、何を大切に生きていけばよいのか。	・指導事項（JICA派遣経験者からの講演を聞き、日本人の海外での活躍について知る。自分たちが何ができるのか考える） ・教科書（東京都教育委員会「人間と社会」）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	2
	第１３章「地域社会を築く」、中高連携活動 【知識及び技能】地域社会を築く。 【思考力、判断力、表現力等】講義内容や体験活動を通し、地域との関わりを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】地域社会は、誰が何のために、築くのか。	・指導事項（地域社会を築くことについて学ぶ、中高連携活動事前・事後指導）　・教科書（東京都教育委員会「人間と社会」）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	3
	第１３章「地域社会を築く」、地域連携奉仕活動 【知識及び技能】地域社会を築く。 【思考力、判断力、表現力等】講義内容や奉仕体験活動を通し、地域との関わりを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】地域社会は、誰が何のために、築くのか。	・指導事項（地域社会を築くことについて学ぶ、地域における奉仕活動事前・事後指導） ・教科書（東京都教育委員会「人間と社会」）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	4
	第１７章「グローバル化が進展する社会」 【知識及び技能】グローバル化が進展する社会に生きる。 【思考力、判断力、表現力等】講義内容を通して、国際社会との関わりを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】グローバル化が進展する社会の中で、何を大切に生きていけばよいのか。	・指導事項（グローバル化社会いおける日本について考える。外国で暮らすゲスト・スピーカーからの話を聞く） ・教科書（東京都教育委員会「人間と社会」）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	1
	第１８章「国際平和を築く」 【知識及び技能】対立から国際平和を考える。 【思考力、判断力、表現力等】「服を届けようプロジェクト」を通して、国際社会との関わりを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】対立から国際平和を考える上で、大切なことは何か。	・指導事項（「難民へ服を届けようプロジェクト」を通して、国際社会にどのように貢献できるのか考える。事後指導） ・教科書（東京都教育委員会「人間と社会」）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	4
	第２章「学ぶことの意義」、第３章「働くことの意義」 【知識及び技能】学ぶことの意義、働くことの意義。 【思考力、判断力、表現力等】職業についての保護者講話を聞き、働くことの意義を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】なぜ、私たちは学ぶのか。働くことは、本当に社会に貢献することにつながっているのか。	・指導事項（保護者からの職業講話を通して、高校において学ぶことの意味を見出し、卒業後の進路について考える）　・教科書（東京都教育委員会「人間と社会」）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	2
3学期	第１８章「国際平和を築く」 【知識及び技能】対立から国際平和を考える。 【思考力、判断力、表現力等】講義を通して、国際社会との関わりを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】対立から国際平和を考える上で、大切なことは何か。	・指導事項（高等教育機関の研究者から、国際社会情勢について講演を聞く） ・教科書（東京都教育委員会「人間と社会」）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	1
	第７章「選択し、行動する」、第８章「チームを動かす力」 【知識及び技能】選択し、行動する。チームで活動することの意義。 【思考力、判断力、表現力等】今後の進路選択も踏まえ、選択して行動することの大切さを考える。チームで活動する際に必要な力をグループワークで考える。 【学びに向かう力、人間性等】チームで活動するときには、何がひつようか。よりよい選択をし、行動するためには、どうすればよいのか。	・指導事項（他者と協働していく際に必要となる力について考える） ・教科書（東京都教育委員会「人間と社会」）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	5 合計 35